

# 若い人たちの反応大きく

近畿  
いっせい  
宣伝  
4  
1  
3  
力  
所  
で

来夏の参院選での躍進・勝利にむけ、近畿2府4県の日本共産党と後援会は10日、いっせい宣伝にとりくみ、413カ所で16.7%の支部、1882人、247議員が1万7408枚のピラを配布、今年最大規模になりました。「命と暮らし、環境、平和を守り、ジェンダー平等を実現する政治への転換を」の訴えに、「いつもと違う人が受け取ってくれた」「若い人の受け取りがよかった」（奈良）など大きな反応がありました。

◇京都「風知草」批判の「赤旗」18部を配布。半分が若者 京都・阪急長岡天神駅（長岡京市）で、「毎日」のコラム「風知草」を批判した9日付け「赤旗」を配布。20部用意し18部受け取るという反応の良さ。若い人が半数くらいで、高校生はわざわざ「ください」といって取りに来ました。

◇大阪 高校生が「野党は一本化を。たつみさんがんばれ」 四条畷駅では、東大をめざしているという高校生が「参院選では改憲勢力に議席を独占されないよう、野党が一本化して頑張ってもらいたい。たつみさんに頑張ってもらいたい」と言ってきました。

◇奈良 参院選勝利訴え 大和郡山市では、北野いつ子元市議が近鉄九条駅前では後援会員とともに宣伝。「新型コロナ感染拡大の第6波への備えとして、オミクロン株の感染拡大を防ぐ水際対策と保健所体制の拡充が必要だ」と訴え、参院選にむけて奮闘する決意を述べました。

◇兵庫「頑張ってるな」と激励 「寒いのによう頑張っているな」。中年男性5人くらいが声をかけてくれた。若い人が「総選挙、残念でしたね」と声をかけてくれた。（尼崎）

◇和歌山「カジノいらない」 JR和歌山駅前では、松坂みち子県議候補、井本有一和歌山市議らが梶カシノ誘致を止めようと訴え、「ギャンブル依存症など県民の不幸の上になりたつ事業で和歌山の活性化などありえません」と訴えました。



## 大門さん 近畿2府4県駆ける

7カ月後の参院選で「650万票、比例5議席実現」へ近畿6府県を担当地域とする大門みきし参院議員は11月29日、京都市（写真右）、神戸市を皮切りに12日の和歌山市（写真左）で訴え、6府県すべてで街頭宣伝しました。また6府県委員会の総会に参加し決意を語りました。

大門さんは新自由主義の転換、建設的提案で政治を動かす日本共産党の値打ちを語り、参院選で政権交代の足掛かりを築き、次期の総選挙で政権交代を訴えています。大門さんは5候補の中で1ブロックだけの地域を担当する唯一の候補者。「全国は一つ、近畿は一つ」で頑張りましょう。

21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 52(2021.12.13)